

シンポジウム

上川アイヌと 大雪山 日本遺産 認定をめざして

2017 12.3 日 13:30~16:00

会場 かみんぐホール
上川郡上川町北町

参加無料 定員300名



アクセス:
JR上川駅より徒歩10分。
車の方はかみんぐホールの駐車場へ止めてください。

プログラム

- 開会 上川町長 佐藤 芳治
- 「上川アイヌの暮らしと大雪山」 旭川市博物館 館長 瀬川 拓郎
トークセッション
- 「大雪山国立公園の文化的魅力」 環境省上川自然保護官事務所 榎 厚生
- 「上川アイヌの文化を活かした大雪山の振興」 旭川市博物館 館長 瀬川 拓郎
上川町企画総務課企画グループ 井上 隆博
環境省上川自然保護官事務所 榎 厚生

大雪山は、その雄大な自然景観のすばらしさから国立公園に指定されています。

しかし、大雪山が文化の観点からさまざまな魅力を持つことは知られていないのが実情です。

そのため、上川アイヌの暮らしと大雪山の関わりなど、

大雪山が持つ文化的な魅力を再発見して

理解を広めるとともに、大雪山に関係する

市町が取り組む日本遺産認定に向けて、

機運の向上を図るものです。



旭川市博物館 館長 瀬川 拓郎

1958年、札幌市生まれ。専門は考古学・アイヌ史。岡山大学卒業。博士(文学／総合研究大学院大学)。現在、旭川市博物館館長。おもな著書に『縄文の思想』(講談社現代新書)、『アイヌ学入門』(講談社現代新書／第三回古代歴史文化賞大賞)、『アイヌと縄文—もうひとつの日本の歴史』(ちくま新書)、『アイヌの歴史—海と宝のノマド』『アイヌの世界』(いずれも講談社選書メチエ)など。



環境省上川自然保護官事務所
榎 厚生

環境省北海道地方環境事務所上川自然保護官事務所首席自然保護官。2002年環境省入省。2016年4月から、上川自然保護官事務所で大雪山国立公園の協働型管理運営体制の構築をはじめ同公園の管理運営に取り組んでいる。



上川町企画総務課企画グループ
井上 隆博

上川町役場企画総務課企画グループ主任。岩手県大船渡市生まれ。北海道教育大学旭川校卒業後上川管内の小学校で教鞭をとり、2012年上川町役場入庁。日本遺産認定を目指して、2市10町の事務局として取組を進めている。

申込み方法

締切り

平成29年12月1日(金)12:00

FAX

下の申込み用紙に必要事項を記入の上、環境省上川自然保護官事務所へ送信してください(FAX番号:01658-2-2681)

電話

環境省上川自然保護官事務所へ、氏名、所属、連絡先(電話番号等)をお伝えください(電話番号:01658-2-2574)。

E-mail

件名を「シンポジウム 上川アイヌと大雪山への参加希望」とし、参加者の氏名、所属、連絡先(電話番号等)を、RO-KAMIKAWA@env.go.jpまで、送信してください。

お問い合わせ先

■大雪山国立公園連絡協議会事務局

環境省北海道地方環境事務所 上川自然保護官事務所

電話:01658-2-2574 担当:榎(ます)

■上川町企画総務課 企画グループ

電話:01658-2-4063 担当:井上

参加申込み書 FAX用

送信先 FAX: **01658-2-2681**

■所属

■連絡先

電話番号またはE-mail

■参加者